

呉市令和4年度学校における体育活動中の事故防止等研修会

独立行政法人日本スポーツ振興センター(以下「JSC」という。)では、担当地域 (鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の各教 育委員会・学校(園)・関係機関(以下「関係機関等」という。)と連携し、関係機関等が 主催する講習会等で、事故防止のための情報提供や災害共済給付制度の説明を実施してお ります。

講習会等において、JSCが作成した事故防止に資する資料の活用方法を幅広く周知 し、資料の活用促進を図ることで、学校の管理下における事故防止の支援や、円滑な学校 教育の実施に積極的に貢献していきたいと考えております。

今回、呉市教育委員会学校安全課からの依頼を受け、令和4年6月15日(水)に行われた「令和4年度学校における体育活動中の事故防止等研修会」(以下、「研修会」という。)において、"学校での事故を減らすために"と題し、講義を行いました。



研修会の様子1

本研修会は、呉市立の小・中・高等学校(全61校、中・高は保健体育科教諭)から各1名参加し、体育活動中の事故防止等に関する専門的な知識を獲得し、学校における効果的な予防対策と事故後の適切な対応に資することを目的として開催されました。

JSCは、令和元年度より職員の派遣のご依頼をいただき、「熱中症の事故の傾向と予防・対策」を中心に、事故防止の情報を提供しました。

昨年度はオンラインで、本年度は再び集合開催となりました。

【研修会の内容】

呉市の小学校、高等学校では3年ぶりに水泳の授業が始まること、また、広島県内では 相次いで河川での死亡事故が起こったことから、プールや水辺での事故防止の情報提供と して「学校屋外プールの事故の傾向と予防・対策」、併せて「熱中症の事故の傾向と予防・対策」についてスライド使って説明を行いました。



研修会の様子2

研修会資料1

まず、平成28年~令和2年度までの、過去5年間の屋外プールにおける事故のデータから、発生の状況や負傷疾病等の傾向を共有しました。続いて、学校屋外プールでの事故のうち、熱中症、飛び込み、溺死の事故事例から同様の事故を繰り返さないための予防、対策、発生時の対応について説明をしました。

「熱中症の事故の傾向と予防・対策」においても、令和2年度の熱中症の事故発生件数と傾向、事故事例から予防と対策、発生時の対応について説明し、最後に「熱中症を予防しよう~知って防ごう熱中症~」の映像資料を視聴していただきました。

教育委員会は、小学校・高等学校に向けては「コロナ禍における水泳指導と安全」、中学校に向けては「柔道の安全な実施について」の講義を行われました。



研修会の様子3

【呉市教育委員会から】

主催者である呉市教育委員会から、次のとおり所感をいただきました。

- 〇呉市立学校における水泳実技の授業は、新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの実施となる。初めて水泳の実技指導を行う教職員もいるため、本研修内容を学校全体で共有し、事故の未然防止に万全を期すとともに、子供たちにとって安心・安全で楽しい水泳授業になるようにしてもらいたい。
- 〇JSCの事故防止資料は、学校現場ですぐに活用できるため、毎年度各学校に配布し、 校内研修等で活用させていただいている。JSCが作成している様々な事故防止資料を 紹介してもらいたい。
- 〇水泳の事故防止の映像資料について、飛び込み以外にも様々な場面で起こりうる事故の 映像資料を作成していただけたら事故の未然防止に活用できる。



研修会資料2

【参加者の感想】

参加者の感想を、アンケートの中から紹介します。

- ○プール指導では、児童同士の声かけや自分自身でも体調管理することを意識させたいです。また、心身共に異変を感じたらすぐ休ませることや体調が悪いことをすぐに言い出せる雰囲気作りをしていきたいです。
- ○水泳指導については、私自身が初めての水泳指導なので、しっかりと指導を行いたいと思います。また体育主任として、学校全体が丁寧な指導ができるように研修を実施していこうと考えています。
- ○水泳学習中の事故の実例を通して、事故を防ぐための方法を学ぶことができました。また、熱中症の対応について、体の冷却方法など対応がより良い方法に変わっていることを知り、適切な対応を身に付けておくことが大切だと感じました。
- ○熱中症の危険性や症状は知っていたが、具体的な対処についてはどのようにしたらよい かあまりわかっていなかったので、動画を通して学べてよかったです。また、熱中症の

症状を訴える生徒をなくすために、水分補給の指示などを細かく出していきたいと思います。

- ○未然防止と事故後の対応について、組織的な対応ができるように、全職員で再度マニュ アルを確認していきたいと感じました。また、生徒にも自分や友達を守るために、正し い知識を身につけさせていきたいと思います。
- ○体育授業中での事故件数が多く、この度始まった水泳指導に向けて、改めて気が引き締まりました。コロナ禍、久しぶりの水泳、危険を伴う授業ということをしっかり認識 し、体育主任として、学校全体に周知していきたいと思います。

【研修を終えて】

呉市教育委員会学校安全課長のお話の中で印象的だったのが、「児童生徒に、危険性ばかりでなく、プール活動の楽しさや水中の心地よさを感じてほしい。」というものです。 児童生徒が学校の管理下で過度な不安を抱くことなく、のびのびと活動できるよう、そのためにはまず、学校全体で、プールや熱中症の事故の傾向や予防対策を共有・理解し、安心で安全な学校環境をつくることが大切であると、改めて認識した言葉でした。

JSCでは今後も、ニーズに合った学校現場への事故防止の情報を提供できるよう努めて参ります。

【参考】

- スポーツ事故防止ハンドブック (解説編)
- スポーツ事故対応ハンドブック(フローチャート編)
- ・ 学校屋外プールにおける熱中症対策
- ・学校における水泳事故防止必携[2018年改訂版]
- ・ 熱中症を予防しよう~知って防ごう熱中症~
- ・映像資料:熱中症を予防しよう〜知って防ごう熱中症〜



配布資料